

ジャワ・バリ系統基幹送電線建設計画【インドネシア】

政策所管局課 有償資金協力課

評価年月日 平成18年3月

1. 案件概要	
(1) 目的	ジャワ島の新クラテン変電所及び新タシクマラヤ変電所を結ぶ50万ボルト基幹送電線等を建設する。
(2) 手段	(a) 基幹系統送電線・変電所引込み送電線の建設 (b) コンサルティング・サービス
(3) 交換公文締結日	平成7年12月1日
(4) 貸付契約締結日	平成7年12月1日
(5) 供与限度額	170億3,700万円
(6) 金利	2.5% (コンサルティング・サービス2.3%)
(7) 償還期間(据置期間)	30(10)年
(8) 借入人	インドネシア共和国政府
(9) 事業実施機関	国有電力企業
2. 経緯・現状	通貨危機の影響により調達手続きが遅れたため、事業が遅延したが、これらの遅延要因は解決し、現在、工事はほぼ完了している。
3. 評価・今後の対応方針	事業の進捗を妨げていた要因は既に解決していること、工事もほぼ完了していることから、貸付を継続し、早期に完了する。
4. 参考資料	交換公文、海外経済協力基金年次報告書1996年版(159ページ)、その他国際協力銀行から提出された資料。